

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和7年10月分【埋立中共通調査】)

【大気質、水質（一般項目）、騒音・低周波音】

国 土 交 通 省 近 畿 地 方 整 備 局

大 阪 港 湾 局

大 阪 湾 広 域 臨 海 環 境 整 備 セ ン タ 一

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9
3. 騒音・低周波音	II - 10

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和7年10月（大気質、水質、騒音・低周波音）の事後調査の概要は表－1に、調査地点の位置は図－1に示すとおりである。

表－1(1) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	10月1日～31日	通年連続

表－1(2) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	10月1日	1回／月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			

表－1(3) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 騒音・低周波音）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波音圧レベル	1点 野鳥園臨港緑地(南港野鳥園)	10月27日～28日	2回／年 (4月、10月)

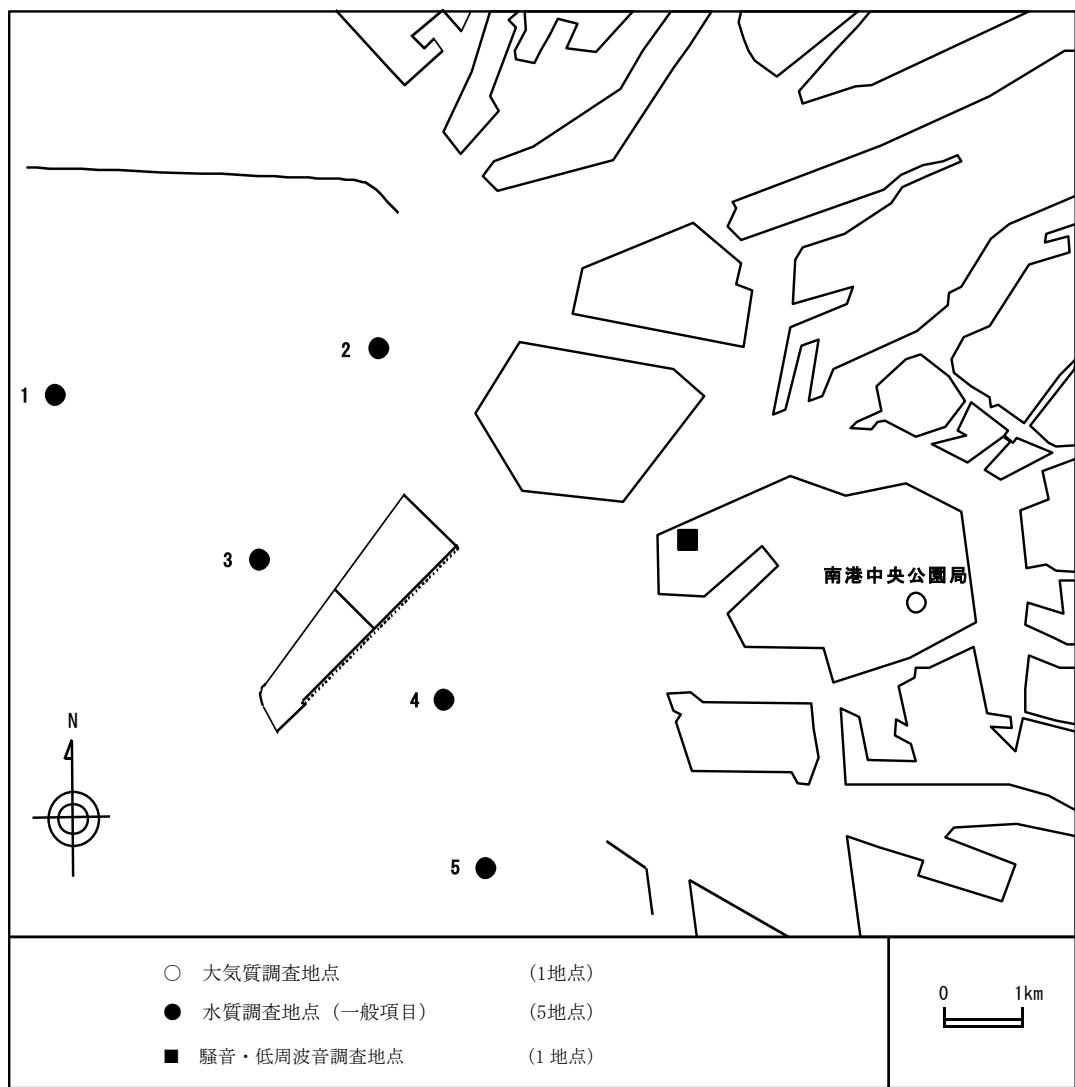
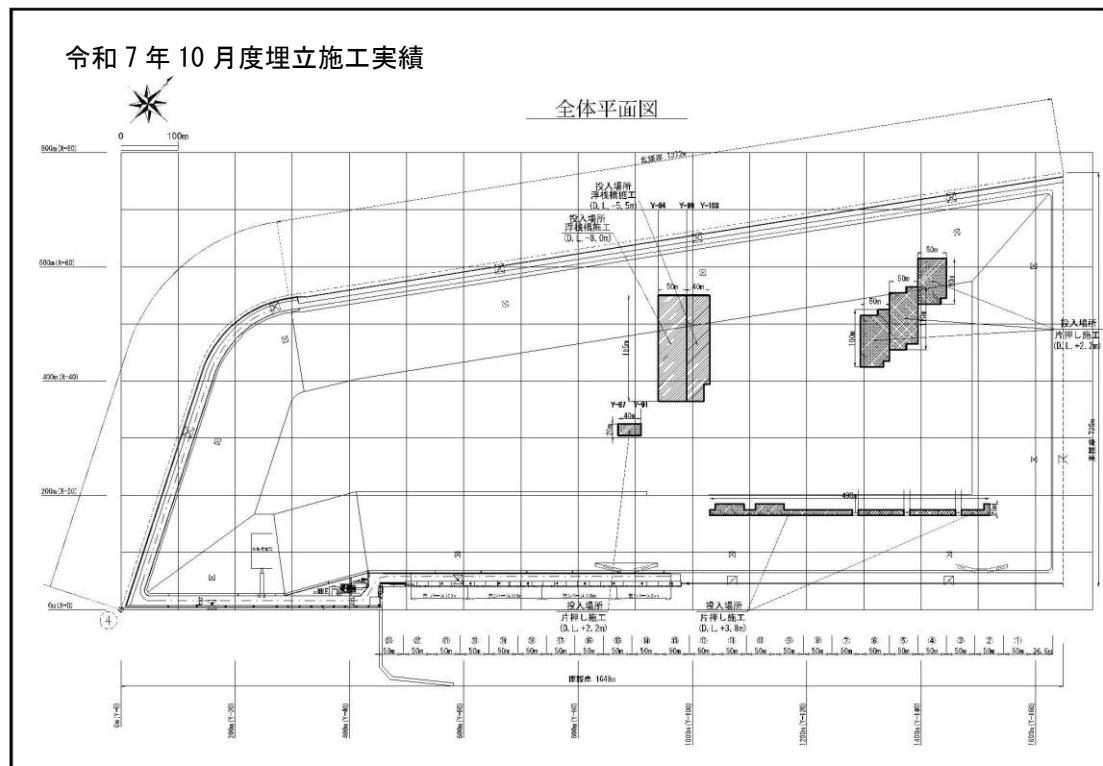


図-1 大気質・水質(一般項目)、騒音・低周波音の調査地点

2. 工事の実施状況

令和 7 年 10 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量 (m³)	進捗率 (%)
8,509,972.8	60.9

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況（大阪沖処分場平面図）

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04ppm 以下、1時間値 0.1ppm 以下】

二酸化硫黄 (SO₂) の月平均値は、0.003ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.004ppm、1時間値の最高値は 0.006ppm であり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】

二酸化窒素 (NO₂) の月平均値は、0.017ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.027ppm であり、環境基準値を下回っていた。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³ 以下、1時間値 0.20mg/m³ 以下】

浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.011mg/m³ であった。また、日平均値の最高値は 0.017mg/m³、1時間値の最高値は 0.052mg/m³ であった。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8以上 8.3以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.2～8.4、下層で 7.8～8.0 の範囲であり、上層では過半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1,4,5 (8.4) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 7.7～8.6 であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 3.1～4.9mg/L、下層で 1.7～2.1mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1 (4.4mg/L)、調査地点 2 (4.5mg/L)、調査地点 3 (3.1mg/L)、調査地点 4 (4.9mg/L) 及び調査地点 5 (3.7mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は 1.6～4.9mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 7.2～9.6mg/L、下層で 2.7～4.6mg/L の範囲であり、上層では

全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層の調査地点 1 (3.5mg/L)、調査地点 2 (2.7mg/L)、調査地点 3 (3.8mg/L)、調査地点 4 (3.9mg/L) 及び調査地点 5 (4.6mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は下層で 0.6～11mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値 : 0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.31～1.0mg/L、下層で 0.24～0.44mg/L の範囲であり、上層では過半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1 (0.76mg/L)、調査地点 2 (1.0mg/L) 及び調査地点 4 (0.68mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 0.46～2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

5) 全磷 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg/L 以下】

全磷 (T-P) は上層で 0.048～0.10mg/L、下層で 0.050～0.099mg/L の範囲であり、上層及び下層ともにほとんどの調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1 (0.088mg/L)、調査地点 2 (0.10mg/L)、調査地点 4 (0.094mg/L) 及び調査地点 5 (0.073mg/L)、下層の調査地点 1 (0.061mg/L)、調査地点 2 (0.099mg/L)、調査地点 3 (0.051mg/L) 及び調査地点 4 (0.058mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 0.021～0.15mg/L、下層で 0.020～0.25mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層でいずれも 1 度(カドン)、下層で 1～3 度(カドン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 4～6mg/L、下層で報告下限値未満 (<1 mg/L)～4mg/L の範囲であった。

8) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 9.5～27 μ g/L、下層で 0.5～1.8 μ g/L の範囲であった。

(3) 騒音・低周波音 [騒音・振動様式第1～4号]

1) 騒音【環境基準値：昼間60デシベル以下、夜間50デシベル以下】

騒音レベル(L_{Aeq})は、昼間(午前6時～午後10時)は平均値49デシベル、夜間(午後10時～午前6時)は平均値41デシベルであり、昼間・夜間ともに環境基準値を下回っていた。

2) 低周波音

低周波音圧レベル(L_{50})は、作業時間帯(午前9時～午後6時)において平均値71デシベルであり、環境影響評価時の予測値(73デシベル)を下回る値であった。図-3に低周波音の音圧レベルの時間推移を示す。

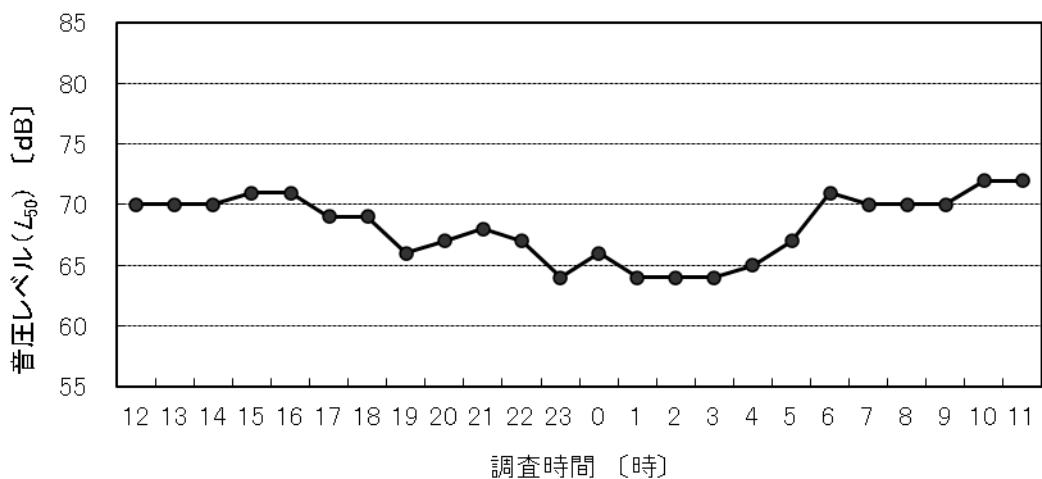


図-3 低周波音の音圧レベル(L_{50})の時間推移

《参考》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8以上8.3以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L以下
	全燐 (T-P)	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

(3) 騒音（道路に面する地域以外の地域）

地域の 類型	基準値	
	昼間	夜間
C	60 デシベル以下	50 デシベル以下

注) 1. 時間の区分は以下のとおりである。

昼間：午前 6 時～午後 10 時 夜間：午後 10 時～午前 6 時

2. 騒音の評価手法は、等価騒音レベルによるものとし、時間の区分ごとの全時間を通じた等価騒音レベルによって評価することを原則とする。

2. 事業実施前調査結果（平成 12 年度・水質（一般項目））

項 目	区 分	事業実施前調査 (平成 12 年度・調査地点 1～5)	
		最小値 (m/n)	最大値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [−]	上層	7.7 (13/60)	～ 8.6 —
	下層	7.8 (0/60)	～ 8.3 —
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 (34/60)	～ 4.9 3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 (4/60)	～ 3.6 2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 (0/60)	～ 14 8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 (14/60)	～ 11 6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46	～ 2.1 0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29	～ 0.82 0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021	～ 0.15 0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020	～ 0.25 0.038 ～ 0.063 (1/5)

注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点 1～5 における全調査地点の最小値と最大値を示す。

2. m : 環境基準値を満たしていないデータ数、n : 総データ数を示す。

3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における 75% 値の最小～最大を示す。

II 事後調査結果

大気質様式第1号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表 [令和7年10月分]

項目	測定局	南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
	有効測定日数（日）	29
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	712
備考	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第2号（埋立地関連）

二酸化硫黄測定結果 [令和7年10月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (水)	0.004	0.005
	2 (木)	0.004	0.004
	3 (金)	0.004	0.006
	4 (土)	0.003	0.004
	5 (日)	0.003	0.004
	6 (月)	0.003	0.004
	7 (火)	0.004	0.006
	8 (水)	0.003	0.004
	9 (木)	0.003	0.003
	10 (金)	0.003	0.004
別	11 (土)	0.003	0.004
	12 (日)	0.003	0.004
	13 (月)	0.003	0.004
	14 (火)	0.004	0.005
	15 (水)	0.003	0.004
	16 (木)	0.004	0.006
	17 (金)	0.003	0.004
	18 (土)	0.003	0.004
	19 (日)	0.003	0.003
	20 (月)	0.003	0.003
値	21 (火)	0.003	0.004
	22 (水)	0.003	0.004
	23 (木)	0.004	0.004
	24 (金)	0.004	0.004
	25 (土)	0.003	0.005
	26 (日)	0.003	0.003
	27 (月)	0.003	0.004
	28 (火)	0.003	0.004
	29 (水)	0.003	0.004
	30 (木)	0.004	0.005
31 (金)		0.003	0.004
有効測定日数(日)		31	
測定時間(時間)		739	
月平均値(ppm)		0.003	
日平均値の最高値(ppm)		0.004	
1時間値の最高値(ppm)		0.006	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第3号（埋立地関連）

一酸化窒素測定結果 [令和7年10月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (水)	0.005	0.046
	2 (木)	0.005	0.020
	3 (金)	0.004	0.017
	4 (土)	0.003	0.008
	5 (日)	0.002	0.005
	6 (月)	0.006	0.033
	7 (火)	0.003	0.009
	8 (水)	0.003	0.011
	9 (木)	0.003	0.005
	10 (金)	0.003	0.016
別	11 (土)	0.002	0.006
	12 (日)	0.001	0.007
	13 (月)	0.001	0.002
	14 (火)	0.005	0.016
	15 (水)	0.006	0.018
	16 (木)	0.011	0.026
	17 (金)	0.002	0.005
	18 (土)	0.003	0.015
	19 (日)	0.001	0.001
	20 (月)	0.006	0.020
値	21 (火)	0.003	0.007
	22 (水)	0.003	0.008
	23 (木)	0.004	0.009
	24 (金)	0.008	0.029
	25 (土)	0.003	0.010
	26 (日)	0.003	0.015
	27 (月)	0.001	0.005
	28 (火)	0.002	0.006
	29 (水)	0.008	0.026
	30 (木)	0.009	0.036
31 (金)		0.009	0.055
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (ppm)		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.011	
1時間値の最高値 (ppm)		0.055	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第4号（埋立地関連）

二酸化窒素測定結果 [令和7年10月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (水)	0.020	0.034
	2 (木)	0.023	0.036
	3 (金)	0.026	0.043
	4 (土)	0.018	0.026
	5 (日)	0.014	0.022
	6 (月)	0.018	0.027
	7 (火)	0.018	0.027
	8 (水)	0.017	0.027
	9 (木)	0.018	0.029
	10 (金)	0.015	0.034
別	11 (土)	0.011	0.016
	12 (日)	0.011	0.020
	13 (月)	0.008	0.014
	14 (火)	0.020	0.042
	15 (水)	0.018	0.024
	16 (木)	0.026	0.040
	17 (金)	0.017	0.031
	18 (土)	0.020	0.033
	19 (日)	0.007	0.014
	20 (月)	0.015	0.024
値	21 (火)	0.012	0.021
	22 (水)	0.020	0.027
	23 (木)	0.017	0.026
	24 (金)	0.021	0.035
	25 (土)	0.014	0.021
	26 (日)	0.011	0.020
	27 (月)	0.012	0.023
	28 (火)	0.015	0.033
	29 (水)	0.022	0.036
	30 (木)	0.027	0.051
	31 (金)	0.025	0.041
有効測定日数(日)		31	
測定時間(時間)		739	
月平均値(ppm)		0.017	
日平均値の最高値(ppm)		0.027	
1時間値の最高値(ppm)		0.051	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第5号（埋立地関連）

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [令和7年10月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)	
日	1(水)	0.026	78.9	0.080
	2(木)	0.028	82.1	0.054
	3(金)	0.030	86.5	0.049
	4(土)	0.021	87.8	0.034
	5(日)	0.016	89.9	0.026
	6(月)	0.024	75.4	0.056
	7(火)	0.021	86.9	0.036
	8(水)	0.020	83.9	0.035
	9(木)	0.020	87.2	0.032
	10(金)	0.019	81.6	0.050
別	11(土)	0.013	85.6	0.021
	12(日)	0.012	89.2	0.027
	13(月)	0.009	90.8	0.015
	14(火)	0.025	79.9	0.049
	15(水)	0.024	74.5	0.039
	16(木)	0.037	69.2	0.054
	17(金)	0.020	88.6	0.033
	18(土)	0.023	85.6	0.047
	19(日)	0.007	91.5	0.015
	20(月)	0.021	72.1	0.044
値	21(火)	0.015	81.0	0.026
	22(水)	0.023	85.9	0.032
	23(木)	0.020	82.2	0.032
	24(金)	0.028	73.5	0.063
	25(土)	0.017	81.4	0.031
	26(日)	0.014	79.1	0.033
	27(月)	0.013	89.6	0.026
	28(火)	0.018	86.9	0.038
	29(水)	0.030	74.9	0.057
	30(木)	0.037	74.7	0.086
	31(金)	0.034	74.1	0.096
有効測定日数(日)		31		
測定時間(時間)		739		
月平均値(ppm)		0.021		
日平均値の最高値(ppm)		0.037		
1時間値の最高値(ppm)		0.096		
月平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		80.8		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(月)平均値 } \text{NO}_2/(NO+NO_2) =$$

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第6号（埋立地関連）

浮遊粒子状物質測定結果 [令和7年10月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日	1(水)	0.015	0.025
	2(木)	0.012	0.016
	3(金)	0.015	0.022
	4(土)	0.012	0.023
	5(日)	0.012	0.024
	6(月)	0.014	0.020
	7(火)	0.017	0.022
	8(水)	0.012	0.018
	9(木)	0.013	0.017
	10(金)	0.012	0.018
別	11(土)	0.008	0.015
	12(日)	0.011	0.052
	13(月)	0.006	0.016
	14(火)	0.014	0.038
	15(水)	0.007	0.022
	16(木)	(0.009)	(0.015)
	17(金)	(0.018)	(0.022)
	18(土)	0.014	0.041
	19(日)	0.007	0.013
	20(月)	0.008	0.014
値	21(火)	0.007	0.010
	22(水)	0.008	0.013
	23(木)	0.009	0.012
	24(金)	0.01	0.012
	25(土)	0.009	0.014
	26(日)	0.006	0.009
	27(月)	0.012	0.017
	28(火)	0.013	0.018
	29(水)	0.013	0.016
	30(木)	0.017	0.023
31(金)		0.013	0.022
有効測定日数(日)		29	
測定時間(時間)		712	
月平均値(mg/m ³)		0.011	
日平均値の最高値(mg/m ³)		0.017	
1時間値の最高値(mg/m ³)		0.052	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第7号（埋立地関連）

気象観測結果（風向・風速）[令和7年10月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速		最多風向	
		平均風速 (m/s)	最大風速 (m/s)		
		風速 (m/s)	風向	16方位	16方位
日	1(水)	1.0	2.7	WSW	NNE
	2(木)	1.0	1.6	NNE	NNE
	3(金)	1.1	2.2	ENE	NNE
	4(土)	1.3	1.7	NNE	NNE
	5(日)	0.6	1.0	S,E	NNE
	6(月)	1.0	2.4	NNE	NNE
	7(火)	1.0	2.1	WSW	NNE
	8(水)	1.6	2.8	NNE	NNE
	9(木)	1.7	2.8	NNE	N
	10(金)	1.5	2.7	ESE	ESE
別	11(土)	1.3	2.0	N	NE
	12(日)	0.8	1.5	NNE	NE
	13(月)	0.9	1.7	N	NW
	14(火)	1.1	3.5	W	W
	15(水)	1.3	2.3	NNE	NNE
	16(木)	0.7	2.1	WSW	NE
	17(金)	1.1	2.1	NNE	NNE
	18(土)	0.9	1.9	NNE	NNE
	19(日)	1.3	2.0	NNE,NE	NNE
	20(月)	1.3	3.3	NNE	NNE
値	21(火)	2.4	3.3	NNE	NNE
	22(水)	1.2	2.1	SE	ESE
	23(木)	1.6	2.9	N	E
	24(金)	1.3	2.4	NNE	NNE
	25(土)	1.8	2.7	NNE	NNE
	26(日)	0.9	1.9	NNE	NE
	27(月)	1.3	3.0	W	N
	28(火)	1.2	2.5	NNE	NNE
	29(水)	1.1	2.6	NNE	NNE
	30(木)	1.0	1.5	ENE	NNE
31(金)		1.3	2.7	NNE	NNE
測定時間(時間)		744			
月平均風速(m/s)		1.2			
月最大風速(m/s)		3.5			
月最多風向(16方位)		NNE			

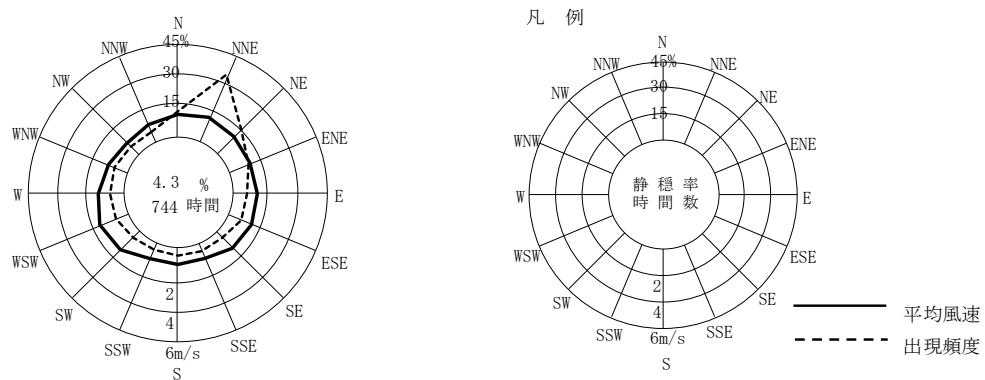
注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [令和7年10月分]

方位 項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	253	113	58	34	30	7	5	5	2	6	23	24	30	23	22	77	32	744
頻 度 (%)	34.0	15.2	7.8	4.6	4.0	0.9	0.7	0.7	0.3	0.8	3.1	3.2	4.0	3.1	3.0	10.3	4.3	-
平均風速(m/s)	1.4	1.3	1.2	1.3	1.3	1.2	0.7	0.7	0.7	1.3	1.5	1.2	0.9	0.7	0.9	1.2	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

風配図 [令和7年10月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）[令和7年10月分]

調査日：令和7年10月1日

項目	調査点	1	2	3	4	5	最小値	～	最大値	平均値
時刻		8:19	7:58	8:36	9:17	9:01	-	～	-	-
透明度 [m]		1.8	2.5	3.3	1.8	2.5	1.8	～	3.3	2.4
水温 [℃]		24.9 24.3	24.8 24.5	24.9 24.4	25.1 24.5	24.7 24.5	24.7 24.3	～	25.1 24.5	24.9 24.4
塩分 [−]		29.2 33.0	30.1 32.9	31.9 33.0	31.2 33.0	31.3 33.0	29.2 32.9	～	31.9 33.0	30.7 33.0
濁度 [度(カドン)]		1 1	1 2	1 2	1 3	1 3	1 1	～	1 3	1 2
浮遊物質量 (SS) [mg/L]		5 3	6 3	4 <1	5 4	4 2	4 <1	～	6 4	5 3
水素イオン濃度 (pH)		8.4 7.9	8.3 7.8	8.2 7.9	8.4 7.9	8.4 8.0	8.2 7.8	～	8.4 8.0	-
化学的酸素要求量 (COD)		4.4 1.8	4.5 2.1	3.1 1.8	4.9 1.7	3.7 1.7	3.1 1.7	～	4.9 2.1	4.1 1.8
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	8.7 3.5	7.5 2.7	7.2 3.8	9.6 3.9	9.6 4.6	7.2 2.7	～	9.6 4.6	8.5 3.7
	飽和度 [%]	125 51	108 39	105 55	139 57	139 67	105 39	～	139 67	123 54
全窒素 (T-N)		0.76 0.24	1.0 0.44	0.31 0.24	0.68 0.28	0.46 0.24	0.31 0.24	～	1.0 0.44	0.64 0.29
全磷 (T-P)		0.088 0.061	0.10 0.099	0.048 0.051	0.094 0.058	0.073 0.050	0.048 0.050	～	0.10 0.099	0.081 0.064
クロロフィルa (chl.a)		20 1.0	19 1.7	9.5 0.5	27 1.3	18 1.8	9.5 0.5	～	27 1.8	19 1.3

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）

特記事項

騒音・振動様式第1号（埋立地関連）

環境騒音調査結果総括表[令和7年10月分]

調査地点：野鳥園臨港緑地（南港野鳥園）

調査日時：令和7年10月27日午後0時～10月28日午後0時

時間区分	騒音レベル（デシベル）												主音源	
	L_{A5}			L_{A50}			L_{A95}			L_{Aeq}				
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大		
昼間	51	45	58	45	42	50	42	39	45	49	43	53	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設	
夜間	44	42	46	41	40	42	39	38	39	41	40	43	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設	

注：1. L_{A5} 、 L_{A50} 、 L_{A95} の平均値は算術平均値、 L_{Aeq} の平均値はパワー平均値である。

2. 時間区分は、昼間は午前6時から午後10時、夜間は午後10時から午前6時までの間とする。

騒音・振動様式第2号（埋立地関連）

環境騒音調査結果総括表[令和7年10月分]

調査地点：野鳥園臨港緑地（南港野鳥園）

調査日時：令和7年10月27日～28日

調査時間	時間の区分	地域の類型	環境基準値	騒音レベル（デシベル）				主音源		
				L_{A5}	L_{A50}	L_{A95}	L_{Aeq}			
12:00～	昼間	C	60dB以下	53	46	43	48	鳥、虫、車両、船舶		
13:00～				52	47	45	48	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設		
14:00～				52	47	44	48	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設		
15:00～				50	45	43	47	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設		
16:00～				58	50	45	53	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設		
17:00～				48	44	42	46	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設		
18:00～				48	44	42	45	虫、車両、船舶、周辺施設		
19:00～				48	43	39	44	虫、車両、船舶、周辺施設		
20:00～				45	42	39	43	虫、車両、船舶、周辺施設		
21:00～				46	42	40	43	虫、車両、船舶、周辺施設		
22:00～	夜間	C	50dB以下	45	42	39	42	虫、車両、船舶、周辺施設		
23:00～				44	42	39	42	虫、車両、船舶		
00:00～				45	41	39	42	虫、車両、船舶		
01:00～				43	41	39	41	虫、車両、船舶		
02:00～				42	40	38	40	虫、車両、船舶		
03:00～				42	40	38	40	虫、車両、船舶		
04:00～				44	41	38	41	虫、車両、船舶		
05:00～				46	41	39	43	鳥、虫、車両、船舶		
06:00～	昼間	C	60dB以下	53	45	41	49	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設		
07:00～				53	45	41	48	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設		
08:00～				50	44	42	46	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設		
09:00～				58	47	44	53	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設		
10:00～				54	48	45	50	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設		
11:00～				53	47	43	49	鳥、虫、車両、船舶、周辺施設		
最小値				42	40	38	40			
最大値				58	50	45	53			
平均値				49	44	41	47			

注：1. L_{A5} 、 L_{A50} 、 L_{A95} の平均値は算術平均値、 L_{Aeq} の平均値はパワー平均値である。

注：2. 環境基準の評価は L_{Aeq} による。

騒音・振動様式第3号（埋立地関連）

低周波音調査結果総括表[令和7年10月分]

調査地点：野鳥園臨港緑地（南港野鳥園）

調査日時：令和7年10月27日午後0時～10月28日午後0時

音圧レベル（デシベル）												風速 (m/s)	
L_5			L_{50}			L_{95}			L_{max}				
平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	最小	最大
74	71	77	71	69	72	69	68	70	78	74	82	0.0	3.8

注：1. 平均値は算術平均値である。

注：2. 作業時間帯（午前9時から午後6時までの間）の結果を表している。

騒音・振動様式第4号（埋立地関連）

低周波音調査結果総括表[令和7年10月分]

調査地点：野鳥園臨港緑地（南港野鳥園）

調査日：令和7年10月27日～28日

調査時間	音圧レベル(デシベル)				風速(m/s)	
	L ₅	L ₅₀	L ₉₅	L _{max}	最小	最大
12:00～	73	70	69	75	0.3	1.0
13:00～	71	70	68	74	0.4	1.0
14:00～	73	70	69	79	0.0	1.1
15:00～	74	71	69	77	0.0	0.6
16:00～	74	71	70	79	0.0	1.4
17:00～	72	69	68	75	0.0	1.6
18:00～	71	69	66	72	0.0	1.0
19:00～	72	66	65	77	0.0	1.2
20:00～	70	67	65	76	0.0	1.8
21:00～	69	68	66	71	0.0	1.1
22:00～	70	67	65	73	0.0	1.5
23:00～	67	64	62	70	0.0	0.6
00:00～	68	66	65	71	0.0	1.3
01:00～	66	64	62	69	0.0	1.4
02:00～	66	64	63	68	0.0	0.6
03:00～	66	64	63	69	0.0	0.7
04:00～	66	65	64	67	0.0	2.0
05:00～	69	67	65	74	0.0	2.0
06:00～	73	71	70	75	0.0	0.4
07:00～	75	70	67	76	0.0	1.1
08:00～	73	70	69	76	0.0	1.1
09:00～	75	70	69	79	0.0	1.0
10:00～	77	72	69	82	0.0	3.3
11:00～	75	72	70	80	0.0	3.8
最小値	66	64	62	67	0.0	0.4
最大値	77	72	70	82	0.4	3.8
平均値	71	68	67	74	0.0	1.4